

教科	図画工作	学年	第1学年
----	------	----	------

令和7年度

題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
すきなもの いっぱい	2	食べ物や乗り物、動物など好きなものをたくさん描く。	【知】好きなものを描き、作品を見せ合うことを通して、形や色の面白さやよさに気づいている。 【思】経験したことや想像したことをもとに表したいものを見つけ、どのように表すかを考えている。 【学】好きなものをたくさん描いてたのしむ。		
ねんどと なかよし	2	粘土を触ってたのしく活動する。	【知】手をしっかり使って、粘土をいろいろな形に変える。 【思】粘土でどんなことができるか考える。 【学】粘土の触り心地をたのしむ		
クレヨンや パスと なかよし	2	クレヨンやパスで写したり塗ったりする。	【知】クレヨンやパスのいろいろな表し方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の面白さに気づいている。 【思】にすって写したり、塗り重ねたりするなど、いろいろな表し方を試しながら工夫して表している。 【学】クレヨンやパスのいろいろな表し方に関心を持ち、たのしく取り組もうとしている。		
ならべて みつけて	2	材料の形や色をもとに発想し、材料の並べ方を考えながら活動する。	【知】身近な材料の並べ方を工夫する。 【思】いろいろな並べ方を考える。 【学】並べてできる形や色をたのしむ。		
チョッキン パスで かざろう	4	折った色紙を切って開くとできる形をつなげて飾る。※はさみの使い方やのりの使い方に慣れる。	【知】紙の折り方や切り方を工夫する。 【思】切った形や色の組み合わせを考える 【学】つくったり飾ったりすることをたのしむ。		
すいすいぐるーり	2	筆の軌跡や線の動きから、感じたことや思いついたことを自由に表す。	【知】線の描き方や色の使い方を工夫する。 【思】線のいい感じを見つける。 【学】のびのびと描くことをたのしむ。		
はこと はこを くみあわせて	4	空き箱を組み合わせて好きなものを立体に表す。	【知】箱の組み合わせやつけ方を工夫する。 【思】箱を組み合わせてつくりたいものを考える。 【学】箱を組み合わせてつくることをたのしむ。		

さわって まぜて きもちいい	2	手や指を使って絵の具で描くたのしさや気持ちよさを味わう。	【知】手や指を使った描き方を工夫する。 【思】とろとろ絵の具で描きたいことやものを考える。 【学】触って描く気持ちよさをたのしむ。
すきなもの いろいろ あるね	2	土粘土に触れ合いながらつくりたいものをつくる。	【知】粘土を使ったいろいろな表し方に気づいている。 【思】粘土でつくりたいものをいろいろ考える。 【学】粘土でたくさんつくることをたのしむ。
こすりだしから うまれたよ	2	こすりだした模様の形や色から工夫して表現する。	【知】身のまわりにあるでこぼこを探してこすりだす。 【思】こすりだしをして表したいことを考える。 【学】クレヨンやパスでこすりだしをたのしむ。
ふわふわ ゴー	2	うちわであおぐと風で動いたのしのおもちゃを考えてつくる。	【知】スチレン容器の切り方や飾りを工夫する。 【思】動き方から、つくりたいおもちゃを考える。 【学】つくったり遊んだりしてたのしむ。
いろんな ともだち はなしたす	2	型押しをした紙粘土をもとに顔をつくる。	【知】型押しのしかたや顔のつくり方を工夫する。 【思】どんな顔にするか考える。 【学】顔をつくったり、粘土の友達で話したりすることをたのしむ。
だいすき！ わくわくペーパー	2	大きな紙の触り心地や大きさなどの特徴を感じながら体全体を使って活動する。	【知】いろいろな遊び方をして、紙の特徴に気づく。 【思】大きな紙を使ったたのしい遊びを考える。 【学】体全体を使って、紙で遊ぶことをたのしむ。
ふわっと ぎゅっと おはながみの	4	丸めたり、ちぎったりしたお花紙を、並べたり重ねたりして絵に表す。	【知】お花紙の形や、並べたり重ねたりする組み合わせを工夫する。 【思】貼りながら表したいものを考える。 【学】材料の形や色、触り心地をたのしむ。
あそぼうよ、パクパクさん	2	手で動かして遊ぶおもちゃをつくる。	【知】表したいことに合わせて切り方や貼り方を工夫する。 【思】動かしてたのしいパクパクさんを考える。 【学】パクパクさんで遊ぶことをたのしむ。
スタンプべったん	2	身近な材料を使って、形を見つけてながらスタンプする。	【知】写す形や色の組み合わせを工夫する。 【思】写しながら形を見つめる。 【学】友達とスタンプ遊びをたのしむ。

うきうきボックス	4	紙箱の形を変えたり飾りをつけたりしてつくりたいものをつくる。	【知】箱の飾り方を工夫する。 【思】箱の形を生かした飾りを考える。 【学】箱をたのしく飾る。
おしらせします！ にっこりニュース	2	たのしかったことやうれしかったことを絵に表す。	【知】知らせたいことが伝わるように形や色、描き方を工夫する。 【思】知らせたいことが伝わるように形や色、描き方を工夫する。 【学】みんなに知らせたいことをたのしく描く。
ひかりのくにの なかまたち	4	色セロハンと透明な袋で、光を通すときれいな飾りをつくる。	【知】袋の形や色セロハンの色を工夫する。 【思】光を通す材料からつくりたいものを考える。 【学】たのしくつくって飾る。
つくって へんしん	2	さまざまな材料を選んだり組み合わせたりしながらつくり、身に付けてたのしむ。	【知】変身グッズのつくり方を工夫する。 【思】変身したいものを考える。 【学】変身グッズをつくったり、遊んだりすることをたのしむ。
くしゃくしゃ だいへんしん	4	くしゃくしゃにした紙からつくりたいものを立体に表す。	【知】くしゃくしゃにした紙の形や色、組み合わせを工夫する。 【思】くしゃくしゃにした紙の形からつくりたいものを考える。 【学】紙の触り心地を味わいながらつくることをたのしむ。
できたらいいな こんなこと	4	できたらいいと思うことを考えて絵に表す。	【知】互いの作品を見合うことを通して、描かれているものの形や色のよさに気づいている。 【思】経験したことや想像したことをもとに「やってみたいこと」を思いつき、どのように表すかを考えている。 【学】経験したことから自由に想像を広げながら、たのしく絵を描く活動に取り組もうとしている。
ようこそ あたらしい 1ねんせい	6	友達と関わり合いながら自分の気持ちを伝える作品をつくって飾る。	【知】形や色を工夫してつくったり飾ったりする。 【思】見た人がたのしくなるようなものを考える 【学】心を込めてつくり、自分の気持ちを伝える。

教科	図工	学年	2	
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準	
すきなことなにあに	2	遊んだこと、友達や家族としたこと、好きなことをしている自分を描く。	【知】好きなことの形や色を工夫して描く。 【思】描きたい場面を考える。 【学】好きなことを思い浮かべながら描くことをたのしむ。	
ぼかしあそびで	2	いろいろなぼかし方を組み合わせたり、表したいことに合わせて工夫したりする。	【知】いろいろなこすり方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の美しさや面白さに気づく。 【思】クレヨンやパスをぼかした形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 【学】クレヨンやパスを用いたぼかし遊びに関心をもち、たのしく取り組もうとしている。	
ふしぎないきものあらわれた	2	色の組み合わせや、生き物のまわいの表し方などの工夫をたのしむ。	【知】生き物のかたちや、まわりの色使いなどの表し方を工夫して表す。 【思】はじき絵の技法から表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 【学】現れた面白い生き物を描く活動にたのしく取り組もうとしている。	
紙けんだま	6	仕組みを生かした紙けん玉をつくって遊ぶ。	【知】紙けん玉の形や色、つくり方を工夫する 【思】仕組みからつくりたい紙けん玉を考える。 【学】紙けん玉をつくったり、遊んだりすることをたのしむ。	
えのぐじま	6	筆で絵の具をめぐることを楽しむ	【知】形や色、筆触の違いを生かし、「絵の具島」のかき方を工夫する。 【思】「絵の具島」を側面から見たり、上空から見たり、島に上陸して見たりしている気持ちで場面を想像する。 【学】自分の感覚を大切に、心を開いて形や色、ものの感じを水彩絵の具でかく快さやたのしさを味わう。	
まどべの水族館	4	いろんな透明素材の組み合わせ方や形、並べ方を工夫して楽しむ	【知】様々な材料の組み合わせや形、並べ方を工夫して表す。 【思】魚の形や、模様や色合いを考える。 【学】透明の材料や魚の形や模様づくりに関心をもち楽しむ。	
くつつきマスコット	2	じしゃくでくつつくマスコットを工夫する	【知】磁石の強さに合う重さや丈夫さを工夫し、実際に使用できるようにする。 【思】つける場所に合う飾りを考えたり、使い方を考えたりする。 【学】磁石でつく飾りをつくることに興味や関心をもつ。	
ガムガム城	8	ガムテープを構築しながら建造物の形や色合いを思いき表す、	【知】ガムテープの積み重ね方や形、色合いを工夫する。 【思】ガムテープをちぎりながら建物の形や色合いを思いつく。 【学】ガムテープを構築しながら建物をつくり出すことをたのしむ。	
こんにちは むぎゆたん	2	粘土で作り方を試したり、見つけたたりして、言葉から想像した生きものを思いつく。	【知】粘土の操作を工夫して自分の表す形を追求し、自分のイメージに合う表現にする。 【思】言葉のもつイメージから発想を広げ、粘土を操作しながら思いつく。 【学】言葉から発想した動物や生き物をつくることに興味や関心をもつ。	
えのぐひっぱレインボー	4	厚紙や段ボールの切れ端などで絵の具をのばし、できた模様から絵に表す。	【知】絵の具ののばし方を工夫する。 【思】のばした絵の具の形や色から表したいことを考える。 【学】絵の具をのばして描くことをたのしむ。	
スケルン	8	クリアファイルを切ったり、広げたり、ひねったりしてできた形を組み合わせたのしい生き物をあらわす。	【知】組み合わせ方などいろいろ試すなど工夫する。 【思】操作してできた形をもとに、つくりたいものを思いつく。 【学】自分らしいスケルンを表す活動をたのしむ。	

つづきえとんどん	4	紙のつなぎ方を試したり、見つけたりしてお話を思いつく。	【知】お話に合わせて表したいもののかき方や紙の貼り方を工夫する。 【思】表したい続きのお話を見つける。 【学】お話を考えながら、絵をかくことを楽しむ。
まどのあるたてもの	8	カッターナイフで、紙の切り方を工夫する。	【知】カッターの使い方、紙の接着や加工方法を工夫したり、つけ加える材料を工夫したりして、表現を追求する。 【思】紙を立てた状態や特徴からイメージを広げ、自分なりのテーマを思いつく。 【学】紙を立てた形から思いついた活動をすることに興味や関心をもつ。
ギュツとも	8	紙をもんで柔らかくした紙から、つくりたい「お友だち」をつくる。	【知】袋の形や色、材料の使い方を工夫する 【思】柔らかくした紙から、つくりたい「お友だち」を考える。 【学】「お友だち」をつくることをたのしむ。
スクールモンスター	4	作ったかたちを、様々な場所やものに貼り付け、新たな作品を生み出すことをたのしむ。	【知】目や口など工夫してつくり、それらと場や物と組み合わせ顔などをつくる。 【思】つくった目や口から、顔などをイメージする。 【主】目や口を様々な場や物と組み合わせることをたのしむ。

教科	図工	学年	3
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準
絵の具と水のハーモニー	4	筆、パレット、筆洗の使いかたを知り、線の太さや水の量などをいろいろ試しながら表し方を工夫することができる。	【知】絵の具に混ぜる水の量を変えて、描き方を工夫している。 【思】描き方を試しながら、表したいことを考えている。 【主】描き方を試しながら、絵の具で描く活動に進んで取り組もうとしている。
カラフルスイーツのお店	12	カラフル粘土で食べくなるスイーツを考え、表現することができる。	【知】紙粘土に色をつけて形作りながら、食べくなるスイーツの表し方を工夫している。 【思】カラフル粘土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すか考えている。 【主】食べくなるスイーツをカラフル粘土でつくる活動に進んで取り組もうとしている。
このカタチへんしんと	4	友達のアイデアや作品のよさに気づき、作った作品で互いにクイズを楽しむ活動に進んで取り組むことができる。	【知】表と裏で絵が変身するクイズを通して、同じ形でもみる人によって違って見えるおもしろさに気づき、表したい絵に合わせて描き方を工夫して表している。 【思】見方を変えることから描きたい絵の裏の絵を思いつき、どのように表すかを考えている。 【主】友達のアイデアや作品のよさに気づき、作った作品で互いにクイズを楽しむ活動に進んで取り組むもうとしている。
ふわふわ空気つんでつなげて	2	膨らませたビニール袋の感触などの心地よさを味わったり楽しんだりする。	【知】膨らませたビニール袋の積み方やつなげかたなどを工夫している。 【思】膨らませたビニール袋を積んだりつなげたりしながらどのように活動するか考えている。 【主】膨らませたビニール袋の感触などの心地よさを味わい、活動に進んで取り組もうとしている。
光サンドイッチ	8	光や色の感じがわかり、光や影を意識して材料の形や色を試したり、作り方を考えたりして表し方を工夫することができる。	【知】光を通す材料を扱ったり形を変えたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じがわかっている。 【思】光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに、表したい光の飾りを思いつき、どのように表すかについて考えている。 【主】光を通したときの材料や飾りの美しさを楽しみながら、活動に進んで取り組もうとしている。
ふしぎな乗り物	10	身近なもののからイメージを広げ、思いついた不思議な乗り物やお話を考えることができる。	【知】不思議な乗り物を絵に表すことを通して、身近なものの形や色の感じがわかっている。 【思】身近なもののからイメージを広げ、思いついた不思議な乗り物やお話を考えている。 【主】想像を膨らませることに関心を持ち、不思議な乗り物を描く活動に進んで取り組もうとしている。
えっへん！私が主人公です	2	気に入った架空の生き物の形や線、色などの感じをもとに、自分なりのイメージをもってお話を考え、気づいたことや想像したことについて友達と話し合い、自分の見方や考え方を広げることができる。	【知】ジョアン・ミロの《耕作地》に描かれた架空の生き物を主人公にして工夫して表している。 【思】気づいたことや想像したことについて友達を話し合い、自分の見方や考え方を広げながら、気に入った架空の生き物の形や線、色などの感じをもとに、自分なりのイメージをもってお話を考えている。 【主】想像したことを表したり、友達と互いの考えを話し合ったりする活動に進んで取り組もうとしている。

うつしてふえるよでこぼこさん	10	凹凸のある材料を台紙に貼って、版画に表すことができる。	【知】凹凸のあるさまざまな材料を紙に写すことを通して、あらわれる形や色の感じがわかっている。 【思】版をつくったり写したりしてイメージを広げ、「でこぼこさん」とそのお話を考えている。 【主】いろいろな材料を組み合わせる版をつくったり、写したりすることを楽しみながら、活動に進んで取り組もうとしている。
くぎちゃん	8	のこぎり、金づち、釘の使い方に慣れるとともに、角材を切り、釘をいろんなものに見立てて生き物を表すことができる。	【知】金づちを使って釘を打ったりしながら、いろんなものに見立てて生き物をあらわしている。 【思】釘打ちでできる、つくりたいものの発想を広げ、釘の位置を試したり、見立てたりしている。 【主】木を切ったり、釘を打つ感触をたのしみながら、新たな生き物をつくることを楽しみながら、活動に進んで取り組もうとしている。

教科	図工	学年	4
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準
いろいろ絵の具研究所	4	絵の具や用具の使い方などを試したり、見つけたりして、表したいことを思いつき、それらを表すことができる。	【知】筆以外の用具の扱いに慣れ親しみながら工夫している。 【思】様々な表現効果の美しさやおもしろさを味わい、それをもとに発想を広げている。 【主】いろいろな用具を使って、絵の具の様々な表現効果や用具の可能性に関心をもち、表現を楽しみながら、活動に進んで取り組もうとしている。
お気に入りの木	10	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、どのように表すかを考え、自分や友達の作品のよさやおもしろさ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げることができる。	【知】色づくりや混色、筆づかいなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて、表し方を工夫している。 【思】身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージを持ちながら表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 【主】身近にある木々に関心をもち、自分なりの木を描く活動に進んで取り組もうとしている。
紙バックでバックパク	4	セロハンテープや接着剤などを適切に扱い、動きに合わせて色画用紙の形や色、取り付け方を工夫して表すことができる。	【知】セロハンテープや接着剤を適切に扱い、動きに合わせて色画用紙の形や色、取り付け方を工夫して表している。 【思】仕組みの動きから表したいことを思いつき、どのように表すかを考えている。 【主】動く仕組みを生かしたおもちゃをつくる活動に進んで取り組もうとしている。
つないで組んですてきな形	8	紙バンドを触ったり加工したりする行為を通して、紙バンドの手触りや特長がわかり、ホチキスを適切に使いながら、紙バンドの特長を活かして加工し、組み合わせ方やつなぎ方を工夫して表すことができる。	【知】紙バンドを触ったり加工したりする行為をとおして、紙バンドの手触りや特徴がわかり、ホチキスを適切に使いながら、紙バンドの特長を活かして加工し、組み合わせ方やつなぎ方を工夫して表している。 【思】ぶら下げて飾れるものを思いつき、どのように表すかを考えている。 【主】紙バンドの特徴を活かして、ぶら下げて飾れるものをつくる活動に進んで取り組もうとしている。
もくせい人	10	様々な形の木を切って、組み合わせ方や色合いなど工夫して表すことができる。	【知】用具の扱いに慣れ親しみながら、さらに自分なりに工夫してつくっている。 【思】切ってきた形と様々な形の木材から、つくりたいものの発想を広げている。 【主】木の感触をたのしみながら、用具を使って木を切り、様々な形の木を組み合わせでつくることに関心をもち、活動に進んで取り組もうとしている。
彫った線からはじまるお話	12	彫刻刀を適切に扱い、表したいことに合わせて彫り方やすり方などを試しながら工夫して表すことができる。	【知】彫刻刀の使い方に慣れ、彫り方を工夫している。 【思】彫り方によって変わる模様などから想像を広げ、表したいことを考えている。 【主】彫刻刀で彫って、紙に刷り、色をつけることを楽しんでいる。
ひょうきんめがね	10	透明素材で実際に身に付けることができる眼鏡を形や色合いを工夫して表すことができる。	【知】身に付けると、自分も他者も楽しい気持ちになるような眼鏡の形や色合いを工夫している。 【思】楽しい気持ちになる眼鏡の形や色合いを思いつき、どのような方法で表すかを考えている。 【主】実際に身に付けることができる眼鏡をつくることに関心をもち、表現を楽しみながら、活動に進んで取り組もうとしている。
いい場所見つけて、囲んでみよう	2	みんなで力を合わせて身近な場所を紙袋で囲む活動を楽しむ。	【知】材料の扱いを工夫しながら表している。 【思】場所を囲むことから発想を広げ、材料を選びながらやりたいことを思いついている。 【主】場所を見つけ、囲むことから思いついた活動に関心をもち、活動に進んで取り組もうとしている。

--	--	--	--

教科	図工	学年	5
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準
のぞくと広がるひみつの景色	10	表したいことをみつけ、どのように表すかを考える。	【知】様々な材料を適切に活用するとともに、これまでの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法を組み合わせて「のぞき窓」から見ながら箱の中に自分の世界を工作に表している。 【思】表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 【主】つくり出す喜びを味わい、「のぞき窓」から見ながら箱の中に自分の世界をあり活動に主体的に取り組んでいる。
ダンボールでためしてつくって	12	ダンボールの加工の仕方を試したり見つけたりして思いついたことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考える。	【知】ダンボールの特徴を活かし、カッターナイフなどの用具を活用しながら、折り方や曲げ方、組み合わせ方などを工夫して表している。 【思】ダンボールの加工の仕方を試したり見つけたりして思いついたことをもとに表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 【主】ダンボールの特徴を活かしてつくる活動に進んで取り組もうとしている。
コロコロローラーダンス	14	ローラーの特徴を生かして、表し方を工夫しながら絵に表す。	【知】ローラーを使った表し方を工夫している。 【思】ローラーを使ってできた形や色から表したいことを考えている。 【主】ローラーを使っただのしみながら、進んで活動に取り組もうとしている。
糸のこドライブ	10	電動糸のこぎりで板を自由に切り、切った形を組み合わせてつくる。	【知】電動糸のこぎりの使い方や板の組み合わせ方を工夫している。 【思】切った板を組み合わせながら、表したいことを考えている。 【主】電動糸のこぎりで板を切ることをたのしみながら、活動に進んで取り組もうとしている。
ふる〜い宝島の地図	12	宝島の地図のイメージを絵に表す。	【知】表したいことが伝わるように、色づかいや筆遣いを工夫している。 【思】冒険したくなる地図の表し方を考えている。 【主】地図のイメージを広げながら描くことを楽しみながら活動に主体的に取り組もうとしている。
この空間がいい感じ	2	友達と協力して、ビニール紐で空間を変化させる学習活動に主体的に取り組む。	【知】ビニール紐を使って場所と場所をつなぎ、自分がよいと思う空間になるようにビニール紐の使い方など、活動を工夫して作っている。 【思】ビニール紐で場所と場所をつなぐことでできる空間の変化をもとに自分のイメージをもち、活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 【主】友達と協力してビニール紐で空間を変化させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。

教科	図工	学年	6
題材名	時数	題材の到達目標(活動のねらい)	題材のまとまりの評価規準
紙が奏でる形と色のハーモニー	6	紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、色画用紙やカッターナイフを適切に活用するとともに、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表し方を工夫して表す。	【知】紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、色画用紙やカッターナイフを適切に活用するとともに、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表し方を工夫して表している。 【思】形や色、奥行き、色の鮮やかさなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や、色、構成などどのように表すかを考えている。 【主】作り出す喜びを味わい、紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表す勝つそうに主体的に取り組もうとしている。
ゆらめきファンタジーワールド	2	友達と協力して、光と水を組み合わせて表す活動に主体的に取り組む。	【知】天井や壁などに光と水のゆらめきを反映させる組み合わせ方や机や椅子の配置を考え、光のゆらめきがより見える組み合わせや環境づくりなど、活動を工夫してつくっている。 【思】水にあてる光の角度を考えたり、場所に合わせて光と水の置き方を変えることから、表したいことを思いつき、どのように活動するか考えている。 【主】友達と協力して、光と水を組み合わせて表す活動に主体的に取り組む。
白くなったら見える世界	10	身近な材料を液体粘土などで白く固めた形の組み合わせから、表したい白い世界を立体に表す。	【知】材料の固め方や置き方を工夫している。 【思】液体粘土で白くした形から表したいことを考えている。 【主】液体粘土や身近な材料の手触りや変化を味わい、白く固めた形から思いついて世界を表す活動に主体的に取り組もうとしている。
すかして重ねてわたしの光	12	LEDライトと固さや光の透け方が違う紙の組み合わせや、LEDライトと紙の特徴を活かして、紙の切り方や組み合わせなどを試しながら、表し方を工夫して表す。	【知】LEDライトと固さや光の透け方が違う紙の組み合わせや、LEDライトと紙の特徴を活かして、紙の切り方や組み合わせなどを試しながら、表し方を工夫して表している。 【思】紙のすかし方や重ね方などを試しながら表したいことを見つけ、どのように表すかを考えている。 【主】光と影の美しさを味わいながら、建築物を作ったり、友達と飾ったりする活動に主体的に取り組もうとしている。
墨や筆の技 水墨画の世界へ	2	「四季山水図」を鑑賞して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じたり考えたりして、自分の見方や感じ方を深める。	【知】雪舟の「四季山水図」を鑑賞する活動を通して、墨の濃さの違いによる色や形など、水墨画の造形的な特徴を理解している。 【思】「四季山水図」を鑑賞して、造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じたり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。 【主】気づいたことや感じたことを話し合うことから自他の感じ方の違いを味わい、活動に主体的に取り組もうとしている。
墨の達人	6	筆やささまざまな用具を使って、墨の良さを生かして、表したいことを絵に表す。	【知】墨のよさや特徴を活かして表し方を工夫している。 【思】墨の濃さや用具でできる形などから表したいものを考えている。 【主】墨で描く活動を楽しみながら主体的に取り組もうとしている。
卒業制作	12	卒業の記念の作品になるように、彫刻刀を使って半立体的なレリーフを表す。	【知】彫刻刀などの用具を適切に扱い、工夫して浮彫を表している。 【思】卒業の記念への思いや、浮彫での表現方法などから、表したいものを思いついている。 【主】彫刻刀などを使って浮彫をして表すことに関心をもち楽しみながら活動に主体的に取り組もうとしている。